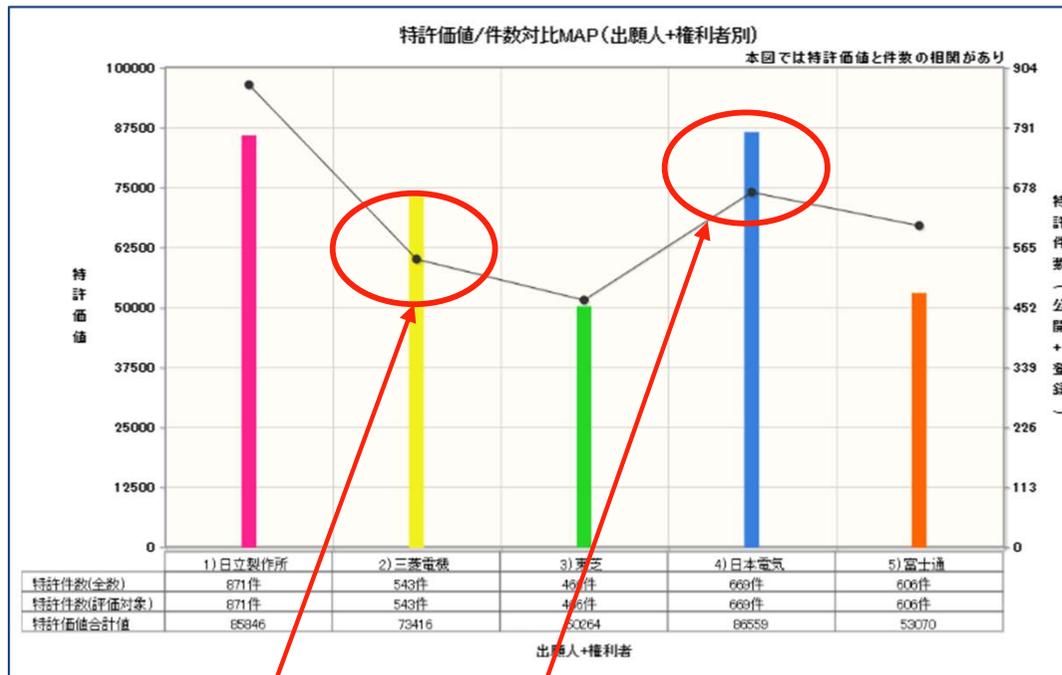


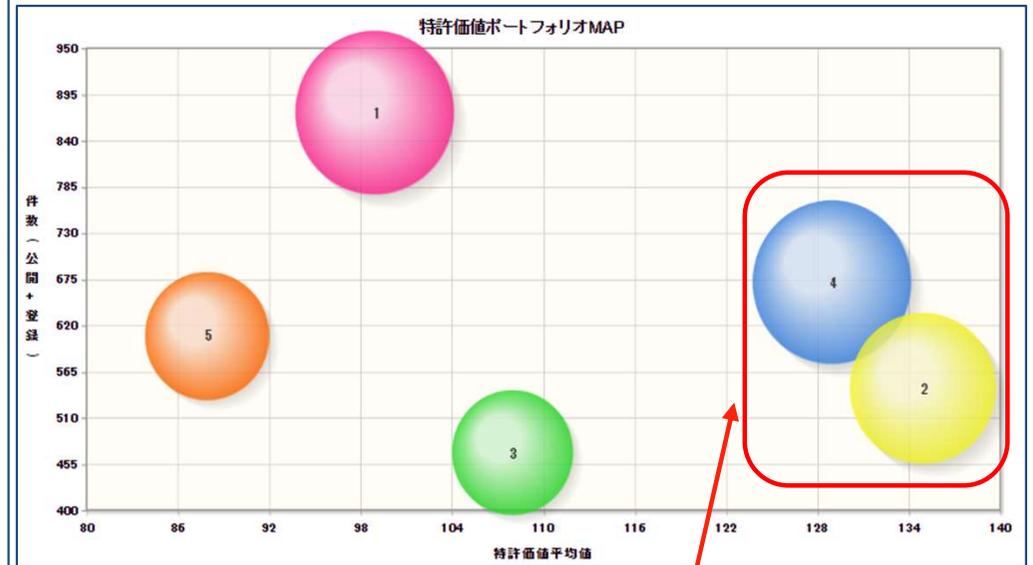
各企業のトータルの特許価値を比較できます。(2022年)



特許価値/件数対比MAP(出願人+権利者別)



平均値(X軸)x件数(Y軸)



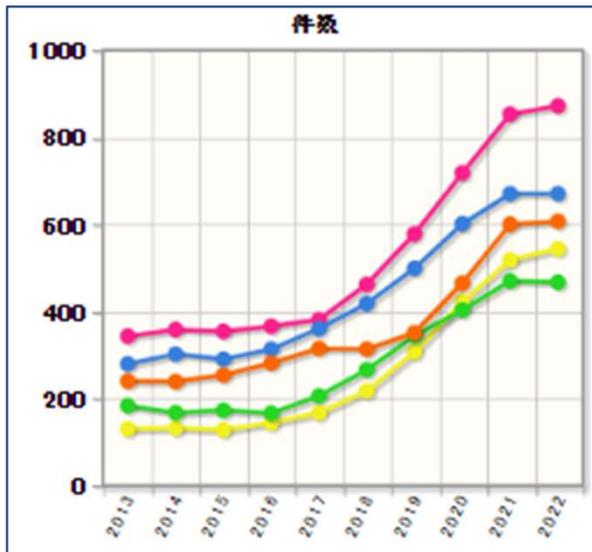
特許件数(折れ線) に比べて、三菱電機と日本電気のトータルの特許価値(棒) が高い

特許1件当たりの価値平均値も高くなっている。

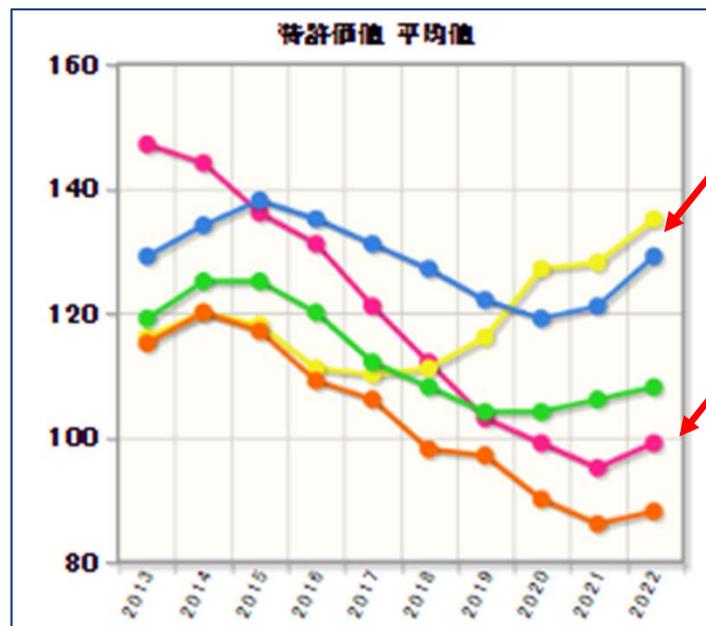
# PAT-ValueAs活用事例 電機会社のAI関連特許の価値評価

特許価値の時系列変化もわかります。(2013年～2022年)

■ 日立製作所 ■ 三菱電機 ■ 東芝 ■ 日本電気 ■ 富士通



各社とも件数が増えるとともに、  
トータルの特許価値も増えている



しかし、特許価値の平均値は  
三菱電機と日本電気が高くなって  
いる。

一方、日立の特許価値の平均値  
は下がっている。



さらに、PAT-ValueAsでは、時系列変化の理由も調べられます。

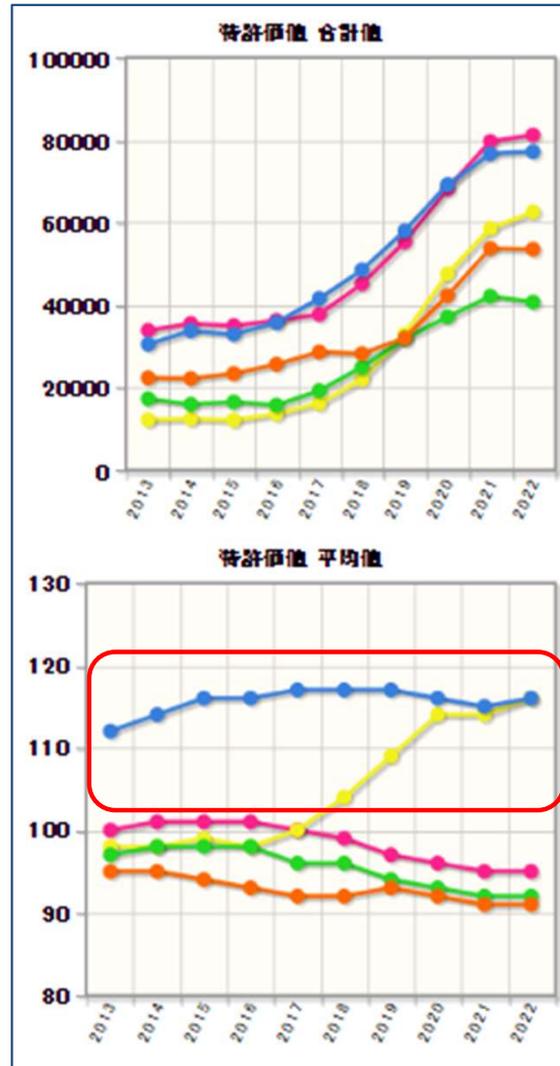


## 自社アクション5項目での評価

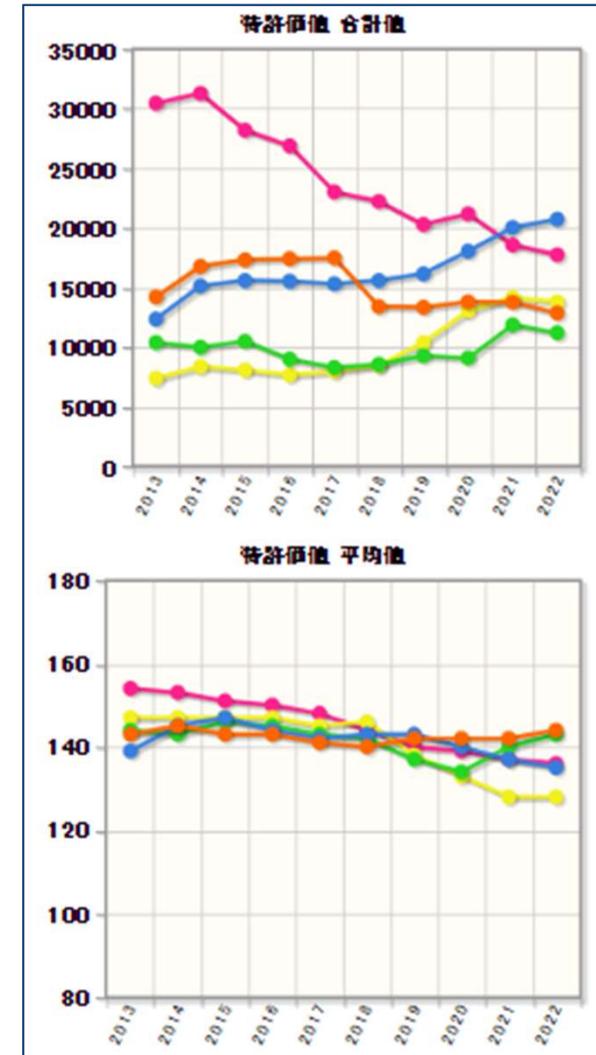
- ・早期審査対象
- ・国内優先/出願番号
- ・拒絶査定不服審判の有無
- ・国際出願番号
- ・ファミリの数

## 他社アクション4項目での評価

- ・閲覧請求数
- ・無効審判の有無
- ・被引用出願数
- ・情報提供数



日本電気と三菱電機は  
自社アクション項目で  
平均値が高い。



さらに、詳細な理由を・・

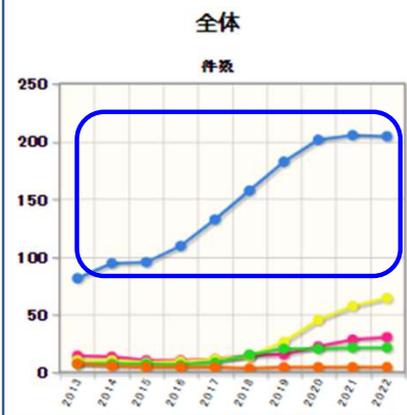
自社アクション5項目のそれぞれで評価

日本電気が良いのは、国内優先権、拒絶査定不服審判、国際出願。  
三菱電機が良いのは、早期審査、国際出願。

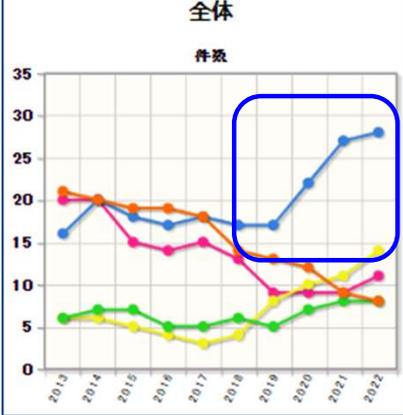
早期審査(早期審理)対象出願



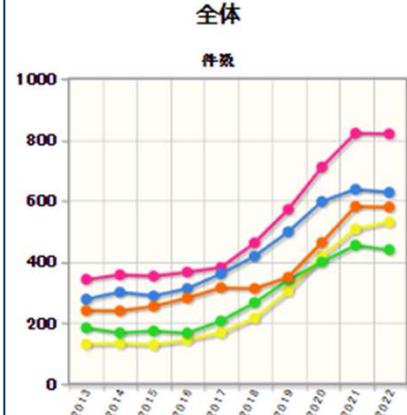
国内優先権/出願番号



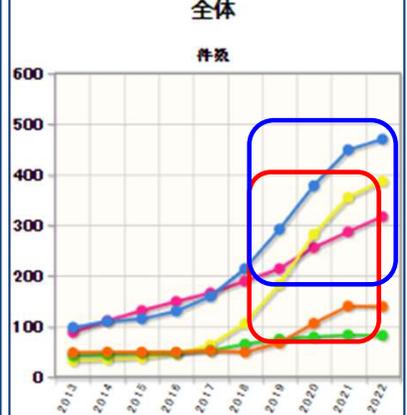
拒絶査定不服審判の有無



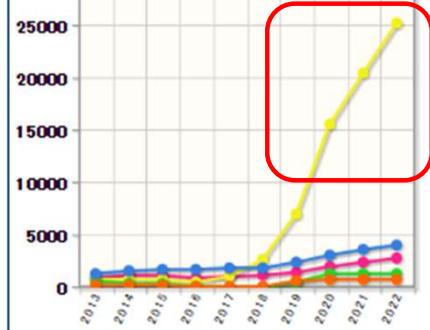
ファミリーの数



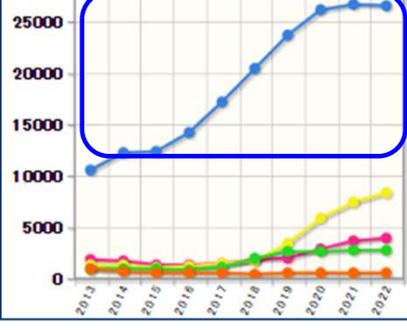
国際出願番号



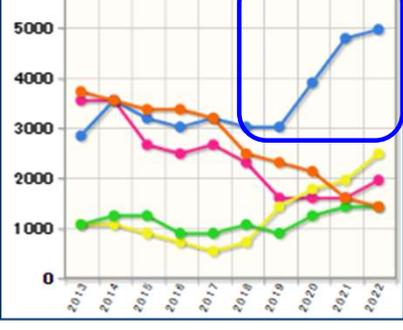
特許価値 合計値



特許価値 合計値



特許価値 合計値



特許価値 合計値



特許価値 合計値



# PAT-ValueAs活用事例 電機会社のAI関連特許の価値評価

各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 三菱電機

画像ファイル作成

特許価値/件数対比MAP (IPC別)

本図では特許価値と件数の相関があり



G05B 制御系または調整系一般;このような系の機能要素

G06F 電氣的デジタルデータ処理

G06Q 管理目的, 商用目的, 金融目的, 経営目的または監督目的に特に適合した情報通信技術

G06T イメージデータ処理または発生一般

赤 件数に比べ価値が高い

青 件数に比べ価値が低い

IPC

# PAT-ValueAs活用事例 電機会社のAI関連特許の価値評価

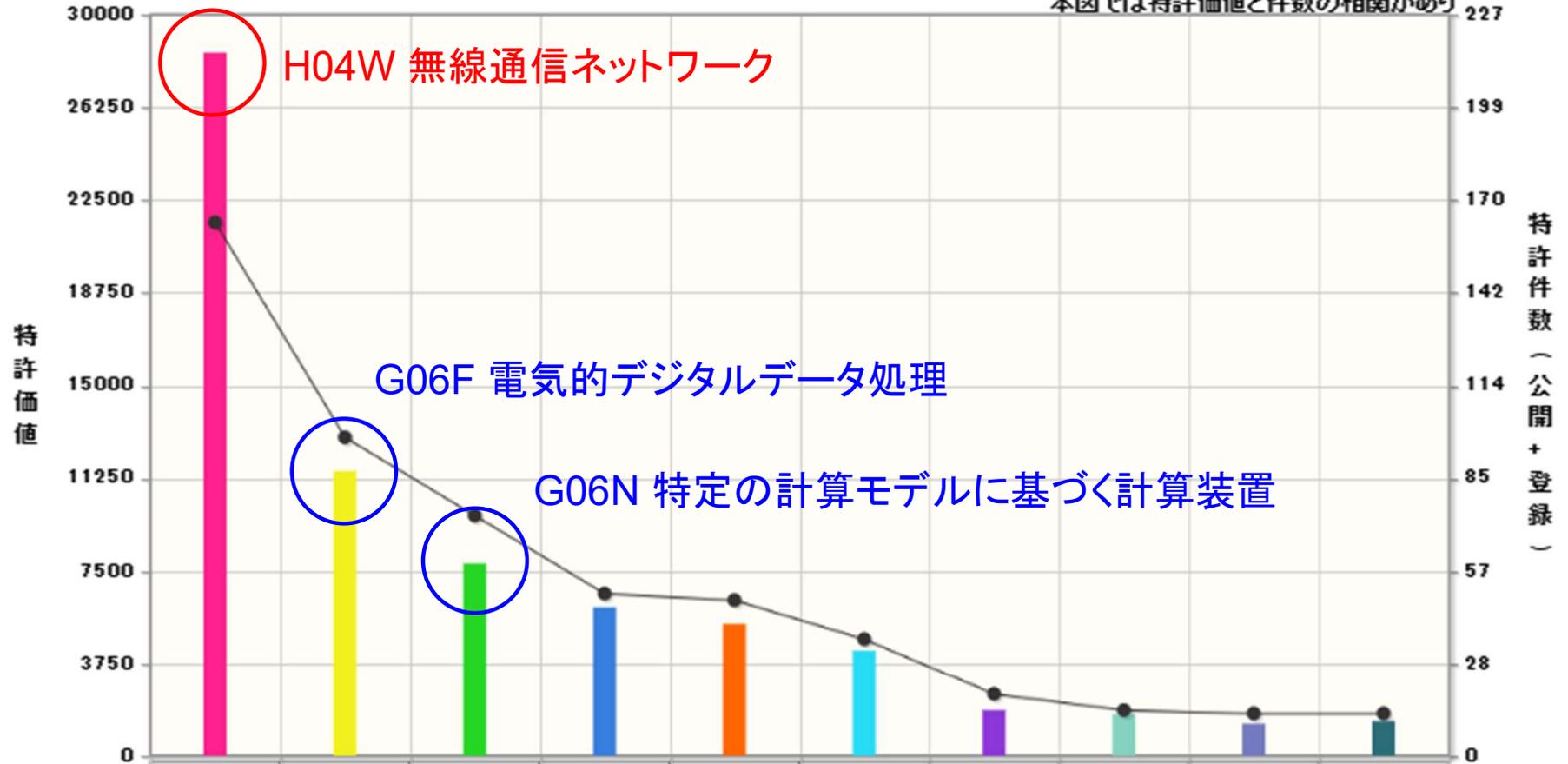
各社の特許群の特許価値をIPC毎に算出可能です。

対象：出願人+権利者 日本電気

画像ファイル作成

特許価値/件数対比MAP (IPC別)

本図では特許価値と件数の相関があり



	1) H04W	2) G06F	3) G06N	4) G06Q	5) G06T	6) H04L	7) H04B	8) G16H	9) G09G	10) A61B
特許件数(全数)	164件	98件	74件	50件	48件	36件	19件	14件	13件	13件
特許件数(評価対象)	164件	98件	74件	50件	48件	36件	19件	14件	13件	13件
特許価値合計値	28518	11560	7813	6041	5364	4286	1848	1684	1295	1407

IPC

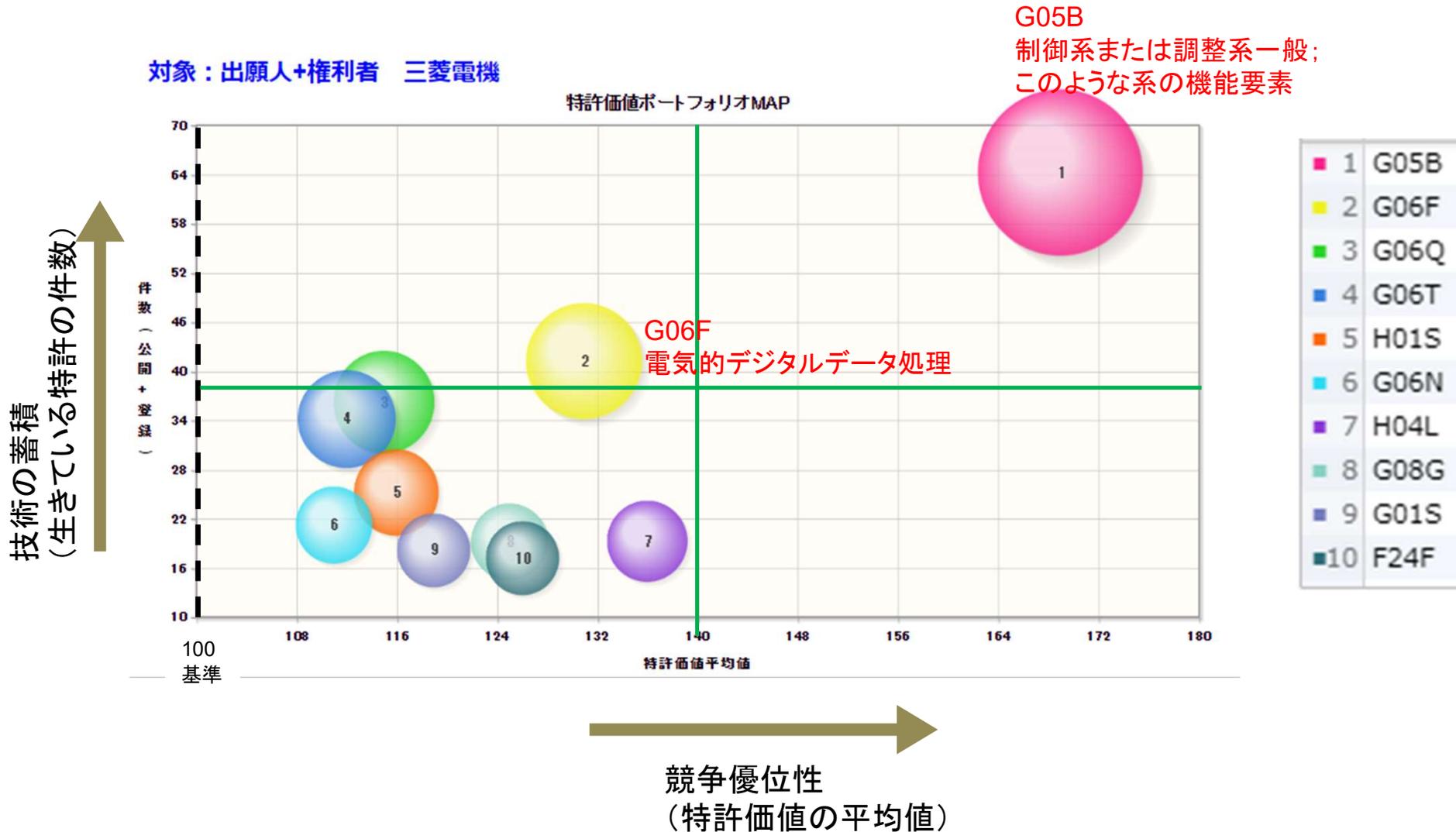
赤 件数に比べ価値が高い

青 件数に比べ価値が低い

# PAT-ValueAs活用事例

# 電機会社のAI関連特許の価値評価

さらに、IPC毎の特許群をポートフォリオマップとしても表示できます。  
各社の強みと課題の分析に利用できます。



# PAT-ValueAs活用事例

# 電機会社のAI関連特許の価値評価

さらに、IPC毎の特許群をポートフォリオマップとしても表示できます。  
各社の強みと課題の分析に利用できます。

